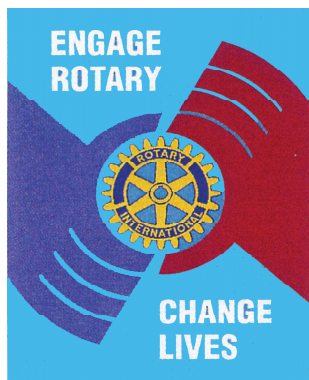




ロータリーを实践し
みんなに豊かな人生を



会長 箕輪 良孝 ・幹事 加藤 清久 ・会報 福岡 健
・例会日 毎週金曜日 12:30 ・例会場 〒488-0801 尾張旭市東大道町原田2570-3
・事務局 尾張旭商工会館 TEL 0561-54-1263 FAX 0561-54-8945
E-mail: owariasahi@mte.biglobe.ne.jp URL: http://www.owariasahi-rc.jp/

～磨いて 輝こう～

本日 第2095回 2014年3月8日(土) No. 1983

本日のプログラム Today's Program

点 鐘

ロータリーソング「奉仕の理想」

伊那RC・尾張旭RC交流例会 (3月8日)

於つたも

伊那RC・尾張旭RC合同ゴルフ大会 (3月9日)

於森林公園ゴルフ場

前回 第2094回 2014年2月28日(金) 記 録

○斉 唱: 「四つのテスト」

○ゲスト: 名古屋経営短期大学 講師
西浜 フリス様
名古屋経営短期大学 学生
アディカリ アニタさん
名古屋経営短期大学 学生
アディカリ スシル 君

○出席者: 会員26名中22名出席 出席率84. 61%
前回補正出席率 2月7日分 96. 29%



△左からアディカリ・アニタさん、アディカリ・スシル君、西浜フリス様

会長あいさつ 箕輪 良孝

PM2. 5の大気汚染が日本にも影響していることが報じられました。いち早く私と加藤幹事は、一昨年インド旅行にてPM2. 5の洗礼を受けたことが思い出されます。

先日は、大野君と悲しみの中お別れをしてきました。24日に奥様とご息が事務局を訪ねられ、生前の大野君のご意志で10万円のご寄付を頂きました。晩年の彼はロータリーがすべてのライフスタイルであったことをお聞きしうれしく思いました。

ロータリーの奉仕は、国際的には発展途上の国々に様々な奉仕をしています。世界で、1日に米ドル1. 25以下で生活している人たちは、約12億人いるそうです。サブサハラ・アフリカが

	48. 47%	4 億1373万人
南アジア	31. 03%	5 億 677万人
東アジア・太平洋地域		
	12. 48%	2 億5090万人
ラテンアメリカ・カリブ海地域		
	5. 53%	3229万人
中東・北アフリカ		
	1. 41%	7980万人
ヨーロッパ・中央アジア		
	0. 66%	315万人
全体	20. 63%	1 2 億1498万人

相対的貧困率は、一人ひとりの所得を計算して順番に並べ、真ん中の所得の半分に満たない割合を表します。それでいくと 日本は16%です1600万人が貧困です。そのうち17歳以下の子供のいる場合320万人です。

日本の子供の様々な環境 教育 住環境 健康 安全等々で割り出した幸福度は先進国31ヶ国中6位です。内訳は、教育 1位 日常生活のリスクの低さ 1位 健康安全 16位 物質的豊 21位 そして下位所得に見る相対的貧困率 22位。子供の剥奪率 20位とい

----- 識字率向上・OFDY月間 -----

	3月14日(金)	3月21日(金)	3月30日(日)	4月 4日(金)
例会予定	卓話担当者: OFDY委員会 卓話者: 古橋 裕志 OFDY委員長 演題: 「現状と今後の活動について」	法定休日のため休会	28日(金) 振替 RI第2760地区 地区研修・協議会のための 指導者セミナー 於名鉄グランドホテル	卓話担当者: 地区研修・協議会 実行委員会 卓話者: 山田直樹実行委員長 演題: 「最終打ち合わせとリハーサル」

う結果が出ています。豊かな日本と言いますが、格差が広がり将来を担う子供の環境は決して良いとはいえません。総じて北欧の国々が上位にあります。

また最近では女子貧困といって、独身の女子の貧困が社会問題にもなっています。

ロータリーとして、国外の発展途上の国々へ目を向けることも大切ですが、国内にも目を向けていかなければならないのも現状です。

幹事報告

- ・2/21 第4回OFDY現・次期委員会 於商工会館 古橋裕志委員長以下8名出席
- ・2/27 地区米山奨学委員会 於ガバナー事務所分室 山田地区米山奨学委員出席。
- ・本日の会合：第11回地区研修・協議会実行委員会
- ・次回の会合：3/4 第12回地区研修・協議会実行委員会、3/7 第12回現・次期理事役員会 3/7 第13回地区研修・協議会実行委員会
- ・例会変更のお知らせ：別紙

ニコボックス

○本日はネパールから留学生をお招きしております。日本でのお話を楽しみにしております。

西尾 輝久君、箕輪 良孝君、加藤 清久君
唐井 仁一君、古橋エツ子君、森井 晴生君

○インフルエンザA型にかかって2週間休みました。
江尻 豪君

○元商工会長 内田劔之助さんの死をいたんで。

谷口 伸夫君

○お忙しの君 金森 俊輔君、桜井 雅博君

卓 話

「留学生をお迎えして」

国際奉仕委員長 西尾 輝久



今回名古屋経営短期大学の留学生であるアディカリ・アニタさんとアディカリ・スシル君(2人ともネパール人)を卓話者としてお願いし、ネパール人として日本に来た感想を述べてもらった。二人とも始めて日本へ来てとまどいを覚えつつも学生生活を送り、現在では日本語も十分話せるレベルにあり、順応性の高さには驚かされました。久しぶりに文化の違いを感じる事が出来た。

ここでネパールの事情について述べてみようと思います。ネパールは南アジアにある陸に囲まれた国でヒマラヤ山脈に位置し、北は中国に、そして東・南・西はインドとの国境がある。面積147,181平方キロで大きさでは世界第93番目とされ、人口は約2,700万人である。カトマンズは首都で人口は975,453人で、およそ50.6ある最大都市である。7平方975.453人で、およそ50.67平方キロある最大の都市である。ネパールは海拔8,848メートルのエベレストと呼ばれる世界で最も高い山があり、ブッタの出生地であるルンビニがある。ネパールは3つの地理的な区域に分割され、①宗教の地域②険しい地域および③山岳地方がある。公

用語はネパール語で識字率は60.3%である。主な宗教は、ヒンズー教(81%)に続き、仏教(9.0%)イスラム教(4.4%)キリスト教(1.4%)およびアニミズム(0.4%)である。ネパールの旗のかたちは長方形でなく、世界で最も数学的な唯一の旗である。経済は農業は36.1%、サービス業は48.5%、工業が15.4%でこれらがネパールの国内総生産を支えている。最近では農業が縮小し、サービス部門が増加している。教育の方はまだまだ途上国の域の様である。ヘルスケア・サービスは公および民間部門によって提供されているが、健康保険制度はない。多くの病院は都市の近くにあり、村民が緊急の場合には病院に行けず、多くが死亡してしまうのが現実である。

アディカリ アニタ (名古屋経営短期大学・総合ビジネス学科1年生)

私はネパールから来たアニタです。日本に来てもうすぐ4年です。日本に来てから多くのことを学びました。電車の切符の買い方が分からず戸惑ったことや、アルバイトの面接に行く時に電車を間違えて間に合わなかったこともありました。アルバイトを見つけても仕事内容が理解できず、尋ねる言葉さえも見つからずに困りました。日々の生活の中でも驚きの連続でした。ネパールにはアイスクリームや氷以外には冷凍食品はありませんが、日本には多くあるし、おさしみのような生物を食べることも今までにない体験でした。冷蔵や冷凍をして食品を保存するのもネパールにはないことです。日本に来て一番強く感じているのは「その国の事情があり、生活習慣や文化の違いは当たり前」ということです。ですから、その違いをそのまま受けとめて互いに不思議だと思ったことは、話し合うことが異文化の理解につながる大切なことなのだと思います。これからも日本で多くのことを学び、多くの人とつながっていきたくと思っています。



アディカリ スシル (名古屋経営短期大学・総合ビジネス学科1年生)

私はスシルです。ネパールから来ました。留学して間もなく4年になります。日本語学校で勉強しましたが、今は名古屋経営短期大学で他の教科と共に日本語も学んでいます。最初の頃は言葉や知識の不足、また文化や生活の違いもあって生活に慣れるのが大変でした。友達と京都へ遊びに行った時、レストランの漢字だらけのメニューを見てうまく注文できずに困ったこともありました。不安で一杯でしたが、店の外にある写真付きのメニューを携帯電話で撮して、無事に伝えることができました。ネパールには「食べる口には髭は邪魔にならない」ということわざがあります。「どんな困難も諦めずにがんばれば道は開ける」という意味です。この気持ちを忘れずにいたいと思います。日本は世界で最も技術が発展しているが自国の文化や伝統を守り続けている素晴らしい国だと思います。私は、これからも日本について学びながら、ネパールのことも伝えていきたいと思っています。

